

# 令和 5年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名: 少子政策課  
 担当名: ひとり親・子供の未来応援担当  
 内線: 3204 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S6	ひとり親家庭福祉推進事業費		一般会計	民生費	児童福祉費	母子福祉費	ひとり親家庭福祉推進事業費		
事業期間	昭和48年度～	根拠法令	母子及び父子並びに寡婦福祉法		針路分野施策	02 0206	県民の暮らしの安心確保 生活の安心支援	SDGsゴール 1, 4 SDGsターゲット 1-3, 4-3	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>物価高の影響で、ひとり親家庭や低所得子育て世帯の子供の進学や学習の機会が失われている。進学段階で貧困の連鎖を断ち切るため、経済的な課題を抱えるひとり親家庭等の子供に対する受験料等への支援や学習支援の拡充を行う。</p> <p>ひとり親家庭等生活向上事業 11,715千円</p>			<p>(1) 事業内容                      経済的な課題を抱えるひとり親家庭等の子供に対する受験料等への支援や学習支援の拡充を行う。                      ア 受験料 大学等を受験する高校3年生に必要な費用(受験料)を補助する。                      イ 模試費用 中学3年生、高校3年生の各ステージの受験に向けた模試を受けるための必要な費用を補助する。                      ウ 長期休暇の学習支援の費用加算 長期休暇における、学習支援の回数加算に伴う必要な費用を補助する。</p> <p>(2) 事業計画(令和5年度当初予算からの主な変更点)                      学習支援実施市町村に対して、受験料や模試費用、長期休暇の学習支援に向けた補助を行う。</p> <p>(3) 事業効果                      ア 受験料 イ 模試費用                      ひとり親家庭や低所得子育て世帯の子供の進学に向けたチャレンジを後押しする。</p> <p>ウ 長期休暇の学習支援の費用加算                      より多くの学習支援の機会の提供を図る。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2、県1/4)市町村1/4									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	11,715	7,810					3,905	445,540	
現計額	433,825	360,832					72,993		

## 事業内訳書

事業名	ひとり親家庭福祉推進事業費		
単位事業名	ひとり親家庭等生活向上事業（市町村）	予算額	11,715千円

### ○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 児童福祉費補助金	7,810	—	児童福祉事業対策費等補助金 補助率 2/3
一般財源	3,905	—	
合計	11,715	—	

### ○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	11,715	—	ア 受験料 高校3年生 上限 53,000円 イ 模試費用 高校3年生 上限 8,000円 中学3年生 上限 6,000円 ウ 長期休暇の学習支援費用加算 週1日 424,000円
合計	11,715	—	